



2026年2月26日

各 位

会 社 名 ブリッジインターナショナルグループ株式会社
代表者名 代表取締役会長兼 CEO 吉田 融正
(コード番号：7039 東証グロース)

問 合 せ 先 経 営 企 画 本 部 長 渡 部 毅
(TEL.03-5787-3030)

子会社ブリッジインターナショナルアジア、「BRIDGE CX」提供開始
東南アジアでの「売れる仕組み」をトータル支援

当社の子会社であり、クアラルンプール近郊に拠点を構える総合マーケティング企業のBRIDGE International Asia Sdn Bhd は、日本企業の海外市場におけるブランド認知と顧客体験（CX）向上を支援する「BRIDGE CX（ブリッジ CX）」を正式にリリースいたしました。

「BRIDGE CX」は、戦略策定から実行までを一貫して支援するワンストップサービスです。

本サービスの提供を通じて、東南アジアにおける当グループの事業拡大を推進し、企業価値の向上に貢献してまいります。

詳細につきましては、添付のプレスリリースをご参照ください。

以上

2026年2月23日

ブリッジインターナショナルグループ株式会社
BRIDGE International Asia Sdn Bhd

新サービス「BRIDGE CX」提供開始。

AI×デジタルで日本企業の海外進出を加速

～ソフトウェア開発から SNS 戦略まで、東南アジアでの「売れる仕組み」をトータル支援～

ブリッジインターナショナルグループ株式会社（本社：東京都世田谷区、代表取締役会長兼 CEO：吉田融正）の子会社である BRIDGE International Asia Sdn Bhd（BIA、マレーシア・クアラルンプール：阿部慎吾 代表取締役社長）は、日本企業が海外市場においてブランド認知を高め、製品・サービスの購入を通じてより良い「顧客体験（CX）」を提供するための総合支援サービス「BRIDGE CX（ブリッジ CX）」を正式にリリースいたしました。

これに伴い、最新の AI 技術とデジタルソリューションの詳細を発信する特設サイトを公開したことをお知らせいたします。

【BRIDGE CX 公式サイト】 <https://bridge-cx.asia/ja/>

■ サービス開発の背景：日本の「価値」を世界の「体験」へ

東南アジアをはじめとする海外市場において、消費者の接点は急速に SNS を中心としたデジタル環境へ移行していますが、多くの日本企業は依然として現地のトレンドやライフスタイルに最適化された接点を構築できておらず、ブランド価値の浸透や購入・継続的な顧客体験（CX）への繋ぎ込みが不十分であるという課題を抱えています。

当社は、日本人と現地スタッフによるハイブリッドチームの強みを活かし、この「デジタル上の接点」作りをサポートいたします。最新の AI 技術と SNS 戦略、そしてソフトウェア開発を融合させた「BRIDGE CX」を通じて、SNS での認知から EC での購買、その後のファン化までをシームレスに繋ぎ、日本企業の持続的な海外成長をサポートします。

■ 「BRIDGE CX」が提供する 3 つのコア・ソリューション

「BRIDGE CX」は、戦略立案からシステム実装、実行支援までをワンストップサービスで提供します。

1. ソフトウェア開発 (Digital Solutions)

最新の AI 技術を組み込み、SNS からの流入を確実に成果 (コンバージョン) へ繋げる基盤を構築します。

- 多言語 Web・モバイルアプリ開発：ユーザー体験 (UX) を最優先したモダンな設計。
- EC サイト構築：SNS 連携や現地決済機能を統合した、スケーラブルなプラットフォーム。
- カスタム開発・システム統合：業務効率化を支援する API ソリューションやオーダーメイド開発。

2. デジタルマーケティング (SNS & Content Strategy)

データドリブン型の戦略により、現地の消費者の「日常」にブランドを浸透させていきます。

- 戦略的 SNS 運用：現地の文化・トレンドを反映したクリエイティブとコミュニティ管理。
- コンテンツマーケティング：ブランドの信頼性を高め、ファンを醸成する高品質な発信。
- AI 最適化広告：AI 分析により、ターゲットへ最小コストで最大リーチを実現する広告運用。

3. 東南アジア市場への最適化 (Localization & Data)

- ハイブリッド体制：日本の品質基準と、現地消費者のインサイトを熟知した日・マレーシア混成チーム。
- データインサイト：過去の豊富な支援実績に基づき、測定可能なビジネス成長を設計。

■ 代表者メッセージ：

「これまで多くの日本企業をマレーシアで支援してきましたが、デジタル化の波により、単に『良いものを作る』だけでは届かない時代になっています。BRIDGE CX は、日本の素晴らしいサービスが海外の消費者の手に渡るまでの『体験の溝』をテクノロジーで埋め、確かな成果を生むための架け橋となります。」 Managing Director 阿部慎吾

【BRIDGE International Asia Sdn. Bhd. について】

ブリッジインターナショナルアジアは、2014年にマレーシア現地法人として創業し、日本とマレーシアの架け橋としてクライアント企業の東南アジアでのビジネス展開を支援する総合マーケティング企業です。

海外進出前の市場調査、戦略立案、事業モデルの構築、そして、海外での営業・マーケティングを実行するためのリソースまで、専門知識と豊富な経験を活用して、クライアント企業の海外事業を推進する各種プロフェッショナルサービスをワンストップサービスとしてご提供いたします。

近年、小売業や飲食店などサービス業界において、日本からマレーシア市場に進出する企業が増加しています。当社はマレーシア市場において各消費者層に関する豊富な知見と各チャンネルにアプローチするための技術力を有しています。今後も多くの日本の企業がマレーシアなど東南アジア市場に進出し事業展開することを強力にサポートしてまいります。

当社のデジタルソリューションについての詳細は <https://bridge-cx.asia/ja/> をご覧ください。

会社名：BRIDGE International Asia Sdn.Bhd.

登録番号：201401012326 (1088406-U)

創業年月日：2014年4月9日

住所：B-8-02, Capital 2, Oasis Square, No. 2, Jalan PJU 1A/7A,

Oasis Damansara, 47301 Petaling Jaya, Selangor, Malaysia

代表者：代表取締役社長 阿部慎吾

Web: <https://bridge-i.asia/ja/>

Media: <https://connection.com.my/>

Digital Solutions: <https://bridge-cx.asia/ja/>

System Solution: <https://www.edx.com.my/>

事業内容：マレーシアを拠点とした、総合マーケティング企業

- ビジネスコンサルティング
- デジタルマーケティング事業
- BPO/インサイドセールス事業
- システムソリューションズ事業

【ブリッジインターナショナルグループ株式会社 会社概要】

社 名：ブリッジインターナショナルグループ株式会社

<https://ir.bridge-g.com/>

設 立：2002年1月

本 社：東京都世田谷区太子堂 4-1-1 キャロットタワー19階

代表者：代表取締役会長兼 CEO 吉田融正

事業内容：

- ・インサイドセールスアウトソーシング事業
- ・プロセス・テクノロジー事業
- ・研修事業

■本件に関するお問い合わせ

BRIDGE International Asia Sdn.Bhd.

担当者：阿部慎吾（対応言語：日本語・英語）

TEL：+60 18-387-5096 (マレーシア)

E-mail: support@bridge-i.asia

ブリッジインターナショナルグループ株式会社

経営企画本部マーケティング部

〒154-0004 東京都世田谷区太子堂 4-1-1 キャロットタワー19階

TEL：03-5787-3030 E-mail:mktg@bridge-g.com